

事業概要【個別最適化学習の推進事業】

自治体名	神奈川県綾瀬市	人口	82,874人	事業費	12,072千円
事業概要	本事業は、市教育基本調査における、「学力別の指導の実施」を希望する保護者の意見等を踏まえ、AIドリルと授業支援ソフトを導入することにより、児童生徒一人ひとりの学習を支援し、個別最適な学びの実現を目指します。AIが習熟度を分析し、最適な学習内容を提供することで、学習意欲を高め、ICT活用スキル向上を促進し、従来の一斉授業では、個別ニーズへの対応が難しく、学習意欲の低下やICT活用スキルの不足が課題でしたが、本事業を通して、学校内外における学習習慣の定着を図り、地域全体の教育水準向上や地域課題の改善に貢献します。				
具体サービス	【AIドリル・授業支援ソフトの導入】 ・市内の全小中学校（全学年）に対し、既存タブレット端末で利用可能なAIドリルを導入する。 ・児童生徒1人ひとりの理解度に応じて、AI分析によって最適な問題を提示。効果的な学習が可能。 ・学校や教育委員会、保護者等が、児童生徒の学習状況データを把握。学校と家庭双方で学習支援。また家庭での学習時間増大を狙う。 ・授業支援ソフトの導入により、教職員の授業準備の効率化や児童・生徒との協働学習を支援。デジタルを活用した対話重視の授業で教育の質向上を図る。 個別最適化された学習支援により 学習意欲や学力が向上 授業で有効活用 家庭での学習時間増大 個別最適な学び (AIドリル) 最適教材 児童生徒 AI 学習データを活用 教員 協働的な学び (授業支援ソフト) 学習状況把握 効果的な授業を立案				
主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①AIドリル教材の利用回数（ログイン回数） ②家庭学習時間（平日1日当たり30分以上の家庭学習時間割合）		【アウトカム指標（成果指標）】 ①デジタル教材等の内容・使用感等の評価		